

【たまご祭り御礼】

心温まるおもてなしで大盛況！主役は「在校生」でした！

先日のオープンキャンパス「たまご祭り」には、お忙しい中、多くの方にご来場いただき、誠にありがとうございました。おかげさまで、大盛況のうちに終えることができました！

今回のたまご祭りを最高に盛り上げてくれたのは、まさに本校の**在校生たちの素敵な笑顔と、温かいおもてなしの心**でした！オープンキャンパス「たまご祭り」の運営を担ったのは、普段から看護の学びに取り組む在校生たちです。

彼らは「どうしたらもっと看護の面白さが伝わるだろう？」「どんな話が高校生の心に響くかな？」と、一人ひとりの高校生が心から楽しめるように考え、工夫を凝らしていました。

来校した高校生一人ひとりの表情を見て、緊張している高校生には優しく声をかけ、興味津々の高校生には熱心に説明するなど、マニュアルではない、心からの『おもてなし』が随所に見られました。頼れるお姉さん、お兄さんのように接していた彼らの姿は、わたしたち教員にとっても大変心強かったです。

参加された高校生からは、「先輩がとても優しくて、安心して話ができた」「具体的な学校生活の様子がよく分かった」といった、在校生への感謝の声が多数寄せられました。在校生たちが主体的に考え、行動し、他者を思いやる心を発揮できたこのオープンキャンパス「たまご祭り」が、本校が目指す『**人間性あふれる看護職の育成**』という教育理念の具現化の一つであると感じています。高校生をおもてなしした在校生たちの姿は、日頃の学習や実習で培った、患者さんに寄り添う姿勢や、自ら考えて行動する力が発揮された瞬間でもありました。彼らの生き生きとした活躍こそが、本校が提供する教育環境の何よりの証です。

このメルマガを通じて、ご来場いただけなかった保護者の皆様にも、イベントの温かい雰囲気が少しでも伝われば幸いです。